



株式会社ジャパンハウス SDGs宣言

当社は、「お客様が楽しく、誰からも愛されるゴルフ練習場を提供していく」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年6月10日

株式会社ジャパンハウス
代表取締役 奥村 麻衣



重点項目(ターゲット2030)

環境経営

環境に配慮した企業経営に取り組み、自然との調和を目指します。資源の有効活用やCO2の削減、生物多様性の保全等の取り組みを通じて、将来の世代が安心して暮らしていける社会の実現に取り組みます。

【主な取り組み】

太陽光発電事業、電力消費量の管理、省エネ設備の導入(LED等)、廃棄物の削減・リサイクル・リユース、グリーン調達



働きやすい環境づくり・業務効率化

従業員の声を反映した柔軟なシフト管理や職場環境の改善を通じて、働きやすい職場、長く働ける機会を提供いたします。働きやすい環境づくりから、業務効率の改善につなげます。

【主な取り組み】

定年の延長、長時間労働の是正・シフト管理・柔軟な働き方の提供、従業員の声・要望の把握、掲示板・伝達ノートの活用、女性活躍、OJT



心身の健康増進

少子高齢化や医療費の高騰等の課題を踏まえ、本業であるスポーツの分野での強みを活かし、心身の健康増進、健康寿命の延伸に貢献いたします。得意分野を通じて、サステナビリティを目指します。

【主な取り組み】

健康寿命の延伸に向けたゴルフの提案



交流人口拡大の拠点

地域の多様なコミュニケーションを促進し、課題解決に向けた連携づくりを行います。地域における交流人口拡大の拠点として、人々をつなぎ、SDGs達成に向けた取り組みの輪を広げます。

【主な取り組み】

地域のステークホルダーとの連携(ティーチングプロを招いたレディース・ジュニア向けレッスンの開催、中古販売業者を招いた実演販売等)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。